

7/8 手作りおもちゃ楽しんで

すくすくルームにおもちゃの寄付

堀口厚さん(安岐町向陽台)が病児病後児保育室「すくすくルーム」(国東市民病院内)を訪れ、手作りの木製のおもちゃとパズルを寄付しました。おもちゃとパズルは、すくすくルームを使用する病気回復期の子どもたちの遊び道具として利用されます。堀口さんは「子どもたちに少しでも楽しんでもらえればと思って作りました」と寄付への思いを話していました。



7/8 県議会を身近に感じて

安岐中央小・議員出前講座

大分県議会の木付親次議員と三浦正臣議員が安岐中央小学校を訪れ、6年生38名に「議員出前講座」を行いました。これは、児童らに議員活動や住民自治の仕組みを知ってもらうことで、県議会を身近に感じてもらうために行われたものです。上平優華^{ゆうか}さんは「難しいところもあったけど、いろいろと知ることができて勉強になりました」と県議会への理解を深めたようでした。



7/1 安岐漁港でヒラメ放流 海で大きく育てね

安岐小・LOVE BLUE 事業

安岐小学校の2年生と3年生の53名が参加して、安岐漁港でヒラメの稚魚放流が行われました。これは、(一社)日本釣用品工業会が海や川の環境保護に関心を持ってもらうために行っている「LOVE BLUE」事業の一環として行われたものです。3年生の河野^{しほ}幸歩さんは「ヒラメが海で大きく育てほしいです」と話していました。



6/28 国東オリーブの 高い品質が認められる

オリーブジャパン金賞受賞報告

JAおおいたくにさきオリーブ部会の関係者が市役所を訪れ、オリーブジャパン(国内唯一のオリーブオイルコンテスト)での「国東オリーブ」の金賞受賞を三河市長に報告しました。河野博己^{ひろみ}部会長は「みんなで努力を重ね、7度目の挑戦でついに金賞を取ることができました。国東オリーブの高い品質が認められてうれしいです」と受賞の喜びを語っていました。



河野博己部会長(左)と廣瀬徳喜副部会長

7/11 国東高校の柔道部が 清掃作業で大活躍

国東町内一斉清掃

国東町で一斉清掃が行われ、国東高校柔道部の部員約30名が粗大ごみの荷降ろしや回収車への積み込み作業を手伝いました。同高校柔道部は、毎年ボランティアで清掃作業に参加してくれています。国東港に町内各所から集められた粗大ごみが運び込まれると、力自慢の部員たちが熱心に作業を行っていました。



7/10 商工会女性部が 空港で七島蘭をPR

大分空港・七島イおもてなし事業

7月10日が「くにさき七島蘭の日」(日本記念日協会)に認定されていることにちなんで、国東市商工会女性部が大分空港で「七島イおもてなし事業」を行いました。部員の皆さんは、出発ロビーで七島蘭の工芸品を展示したり、到着ロビーで手作りの七島蘭キーホルダーを配布したりして、空港利用客に七島蘭をPRしていました。



7/2 思いやりやいたわりの 心を学ぶ

志成学園・子どものための福祉講座

志成学園で7年生34名が参加して、「子どものための福祉講座」が行われました。生徒らは特別養護老人ホームむさし苑^{はくじょう}の職員の指導のもと、車いすや白杖(路面の状況を知るための杖)を使用したり、高齢者疑似体験用具を身に付けたりして、障がい者や高齢者の日常生活を体験。思いやりやいたわりの心を学びました。



7/1 県と市の連携で さらなる徴収率の向上を

県の税務職員に併任辞令交付

大分県との職員派遣協定書に基づき、大分県税務所の特別滞納整理室の職員7名に、三河市長が併任辞令を交付しました。県と市の税務職員が合同で差し押さえなどの徴収業務にあたることで、市の税徴収率の向上を図ります。辞令を受けた小野貴将^{たかまさ}さんは「県と市の連携で滞納整理技術を高め、その手法を他の市町村にも伝えたいです」と述べていました。

